

令和7年度入学試験問題

# 数学

(文教育学部, 生活科学部, 共創工学部用)

## 注意事項

試験開始の合図があるまでは、この冊子を開いてはいけない。

1. この冊子の本文は3ページである。印刷の不鮮明な部分、ページの脱落などが  
あった場合は申し出ること。
2. 答案用紙には、すべてに受験番号と氏名を記入すること。

記入例

受験 番号	1	2	3	4	5	氏名	大塚 茶織
----------	---	---	---	---	---	----	-------

3. 解答は、それぞれ問題の番号に対応する答案用紙に書くこと。
4. この冊子の余白部分は下書きに使用してもよい。
5. この冊子及び下書き用紙は持ち帰ること。

1

$k$  を自然数とする。赤玉 1 個と白玉 10 個と黒玉 4 個を一つの袋に入れ、玉を 1 個取り出し元に戻す試行を繰り返す。 $a_k$  を以下のルールによって定める。

- ・ $k$  回目の試行で赤玉を取り出した場合には  $a_k = 1$  とする。
- ・ $k$  回目の試行で白玉を取り出した場合には  $a_k = 2$  とする。
- ・ $k$  回目の試行で黒玉を取り出した場合には  $a_k = 3$  とする。

また、自然数  $n$  に対し、

$$x_n = \sum_{k=1}^n 4^{n-k} a_k = 4^{n-1} a_1 + 4^{n-2} a_2 + \cdots + 4 a_{n-1} + a_n$$

とおく。以下の問いに答えよ。

- (1) 2 回の試行を行い、1 回目の試行で白玉、2 回目の試行で黒玉を取り出したときの  $x_2$  を求めよ。
- (2) 3 回の試行を行ったとき、 $x_3$  が 42 未満の偶数となる確率を求めよ。
- (3) 2 回の試行を行い、 $a_1$  と  $a_2$  が異なる値であったとき、 $x_2$  が 7 の倍数である条件付き確率を求めよ。
- (4)  $n$  回の試行を行ったとき、 $x_1 + x_2 + \cdots + x_n$  が偶数となる確率  $P_n$  を求めよ。

**2**

平面において  $OA = 3$ ,  $OB = 2$ ,  $AB = \sqrt{7}$  である三角形  $OAB$  を考える.

直線  $AB$  上の点  $P$  を, 線分  $OP$  と直線  $AB$  が垂直となるようにとる.

$\vec{a} = \overrightarrow{OA}$ ,  $\vec{b} = \overrightarrow{OB}$  として以下の問い合わせに答えよ.

(1) 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  の値を求めよ.

(2) ベクトル  $\overrightarrow{OP}$  を  $\vec{a}, \vec{b}$  を用いて表せ.

(3) 線分  $AB$  上に  $\angle POQ = \frac{\pi}{6}$  となる点  $Q$  がただ一つあることを示し, ベクトル  $\overrightarrow{OQ}$  を  $\vec{a}, \vec{b}$  を用いて表せ.

**3**

$a$  を正の定数とし,  $p$  を  $p > a$  を満たす実数とする.  $xy$  平面の曲線  $C : y = x^2 - 2ax$  上の点  $P(p, p^2 - 2ap)$  における  $C$  の接線を  $\ell$  とし, 点  $P$  を通り  $\ell$  に垂直な直線を  $m$  とする. また, 2 直線  $\ell, m$  と  $y$  軸で囲まれた図形  $D$  の面積を  $S$  とし,  $T = \frac{S}{p^2}$  とする. このとき, 以下の問い合わせに答えよ.

(1)  $\ell, m$  の方程式をそれぞれ求めよ.

(2)  $T$  を  $p, a$  を用いて表せ.

(3)  $T$  の最小値を求めよ. そのときの  $p$  を  $a$  を用いて表せ.

(4) (3) で求めた  $p$  に対し, 曲線  $C$  が  $D$  の面積を二等分するとする. このときの  $a$  の値を求めよ.